



図 11：左：澱川（よどがわ）兩岸一覽「大坂八軒家」（松川半山画、1863 年）大阪市立中央図書館蔵
 貨物船や旅客船が数多く往来し、旅館や飲食店などが並ぶ八軒家。荷揚げ、客の乗降や歓送迎、休憩待合など、水辺がにぎわう様子が描かれている。右：現在の八軒家浜 船着場や雁木が再生された現在の八軒家浜（大川）。川と陸との結節点としての機能と川の駅や飲食スペースなどが設けられ、憩いの空間として親しまれている。

[in 古代大阪の変遷 | 水都大阪 https://www.suito-osaka.jp/history/history_2⁽¹⁰⁾]

図 12（写真 1）：[大川左岸が**今の天満橋八軒家浜**（天満橋より天神橋・中之島方面を望む 平成 30 年、2018 年）⁽⁹⁾]



図 13（写真 2）：[大川左岸が**今の天満橋八軒家浜**（天満橋より天神橋・中之島方面を望む）2020(令和 2)年 11 月 28 日(土)15 時過ぎ著者撮影]

